

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : 海域における環境政策 港湾の浚渫を通して
授業特別協力者名 : 内藤 了二 氏 (国土交通省 国土技術政策総合研究所主任研究員)
実施日時 : 2019年5月31日(金) 2時限
担当教員名 : 西川 可穂子
授業科目名 : 環境学
実施場所 : 8102 教室
履修者数 : 224 名

実施結果

日本は海外からの輸出入量の99.7%を船舶によって運んでいる。食料の60%、エネルギーの90%以上を輸入に頼っている。また、工業製品、自動車等の海外輸出も港湾を利用しており、港湾はわが国の経済活動に重要なインフラである。本講義では、港湾整備における航路浚渫で発生した土砂に着目し、浚渫土砂を有効活用して環境修復をした事例とその効果について紹介した。

実際の事業の事例を用いての説明は、学生の多くが知らなかった「浚渫」の意義と必要性、その活用方法について理解を促した。マナバを用いて、学生との双方向のやり取りをとりいれた講義となり、港湾のインフラの整備の重要性を学んだ講義となった。